



# 砺波総合病院から

病院のホームページもご覧ください。

市立砺波総合病院 ☎32-3320

## ごまごまが「手術室」です！

麻酔科 部長 橋本 晶子

内科や外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、…いろいろな科がありますが、麻酔科を受診する患者さんは、そう多くありません。

患者さんが手術を受けることが決まったとき、受診するのが麻酔科です。手術の内容、患者さんの年齢・持病を考慮して、最も安全な麻酔方法が決定されます。麻酔科医は1日の大半を手術室で勤務します。ここでは、麻酔科医が働く場所、手術室をご紹介します。

当院の麻酔科医は5人です。令和元年度、1,989件の手術の麻酔をしました。そのうち1,700件が全身麻酔です。

### 全身麻酔の実態

#### \*手術室に入ったら

麻酔中の体の状態をモニターで確認する心電図や血圧計などをつけ、点滴をします。

#### \*麻酔が始まります

酸素マスクから酸素を、点滴から静脈麻酔薬を投与します。患者さんの意識がなくなった後、口からのに人工呼吸用の管を入れ、管を通して人工呼吸をします。

#### \*手術中から手術終了までの麻酔

麻酔ガスや静脈麻酔薬を投与し続けるので、手術中は意識がなくなり痛みを感じません。

#### \*麻酔からの覚醒

手術が終了したら麻酔薬の投与をやめ、麻酔から覚醒させます。

患者さんの呼吸や血圧が正常で意識が回復しはじめたら、人工呼吸用の管を抜きます。その後も体の状態を観察して、問題がなければ手術室を退出することになります。

#### 手術中の患者さんを守ります

手術中の体は刻々と変化します。血圧や脈拍、体の酸素量、手術によって出血量が多いこともありま

す。麻酔科医は、薬剤や酸素、点滴や輸血など、様々な方法で患者さんの容態が良好に保たれるようにします。

麻酔科医の仕事は、手術中の患者さんの命を守り、痛みをとることです。安心して手術室にいらしてください。



1 担当の手術室看護師が手術室の入り口でお出迎え。お名前や手術部位の確認あり。



2 手術室は9室



3 手術室看護師と一緒に手術を受ける部屋に向かう。



4 担当麻酔科医が麻酔の準備をして待機



5 全身麻酔で使用する薬剤や器具の一部



6 麻酔器とモニター機器



7 麻酔中の麻酔科医